

年に一度、ミレニアムのお正月いかがお過ごしでしたでしょうか。

病棟では入院しているほとんどの子どもが最低1泊は親の所へ帰られたそうです。

一方、病院ではコンピューターの年問題で先生方も多く待機しましたが何も起こらず無事新年を迎えたとのことでした。

どこの病院や会社でもまた家庭でもコンピュータトラブルに備えて対応マニュアルづくり、水や燃料の備蓄などに苦労したようですが、機械にはトラブルは付き物です。今回の経験は今後のいざという時の役に立つのではないのでしょうか。

< 第 5 5 回 ほほえみの会 >

新春の会合に先生を含め 8 人が参加しました。

冒頭では先月入会し不安や悩みを話された方が一家で顔を出してくださりすっかり元気になった様子を知らせてくれました。

子供さんも寛解を迎え一時退院できたそうです。

インフルエンザが流行っているようです。健康な子でもかかるものですので治療中の子どもは特に注意が必要です。

一方で薬を飲んでいない子にはかからないケースもあるようです。

またインフルエンザワクチンは骨髄移植をした後でも 2 ~ 3 年して免疫力が回復すれば打てるようです。が、人に 1 人以下の割合で副作用（治療可能な脳症）もあるとのことと反対する医師もいるようです。

もっともこの冬はワクチンはもう無いそうです。

今回は移植をされた方が集まったため予後の成長障害や学校のことなどが話題となりました。

・ 4 才の女の子。幼稚園の年中だが体力的には年少と同じレベル。来年は小学校だがとてもランドセルを背負えないように思う。3 月生まれでもあり休学をして小学校を 1 年遅れにしたらどうかとも思う。私立の小学校はどうだろうか。

・ 小学 1 年の女の子。入学はできたが今でも午前中だけ行っている。体育もさせていない。御殿場の小学校は冬はストーブがあって教室は暖かいが静岡市の小学校はストーブが無く寒い。心配。

・ 小学 6 年の女の子。学校で男子に髪の毛が薄いことなど言われ気にするようになった。中学は女子校に行きたいというので私立の中学校を受験する予定。

・ 5 才の男の子。身長伸びが遅い。本人が気にし始めたら成長ホルモンの注射を考えようと思う。

「血液腫瘍科」は名称が良くないので「血液科」とか「臨床血液科」とかにならないか
また「がんセンター」も名前を変えられないのかという意見も出ました。

名古屋に引っ越した方から電話がありました。

「子どもの成長が遅い。こども病院の医師に相談したいが静岡を離れて何年も経つので電話をしてもいいものかどうか」ということでした。電話をするよう勧めました。

すると「かつての担当の先生が非常に親身に対応して下さいました」と感激してまた電話をくれました。

先生の方も心配なことがあればいつでも直接電話をしてくれてかまわないとのことでした。

また 20 歳を過ぎても外来で診察を受けられるとのことでした。

次回は 2 月 13 日（日）時からです

ほほえみの会 代表 池田恵一